

73

317.8
CT432
T

The Japanese Author der Kolonial -

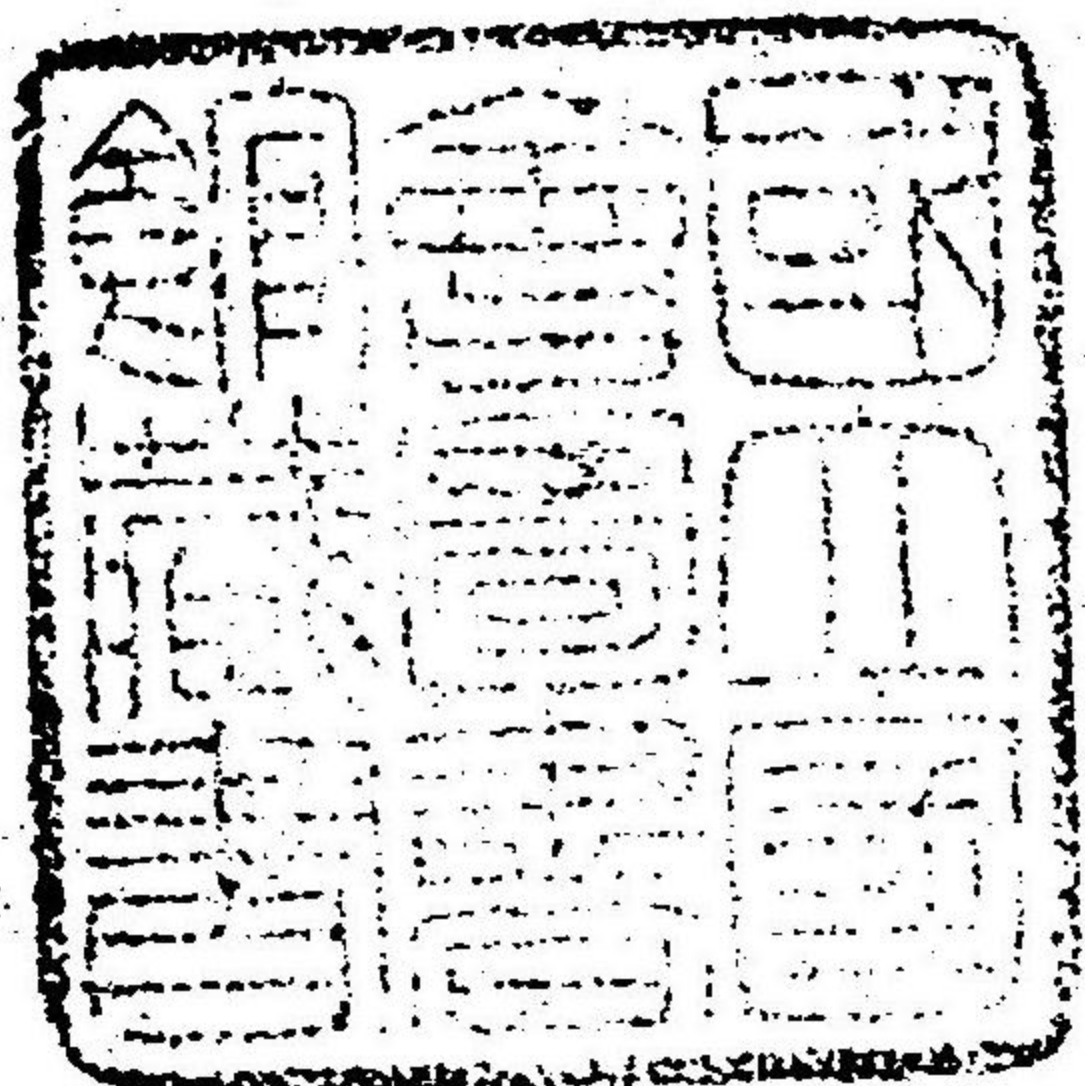
Verwaltung in Ostland.

12. 11. 05

von Prof. Dr. H. Schaefer

近世各國植民地統治制度

(東亞經濟調查局雜誌第一號)



317.8
CT 43k
T

117792

近世各國植民地統治制度

ナース博士稿

(一) 拓植務大臣

近世ノ世界強國ニシテ植民地ヲ有スルモノハ植民地統治ニ關スル政務ヲ管掌セシムル爲テ拓植務大臣若クハ拓植務卿ヲ置カサルハナシ英佛獨然リ和蘭葡萄牙白耳義ノ諸國亦然リ露埃兩國及ヒ丁抹國ハ以上ノ各國ト稍其趣ヲ異ニスルモノアルモ尙類似ノ職司ヲ有ス

(イ)英國 ノ内閣ハ二十名ノ國務大臣ヲ網羅セルカ其中ノ一名ハ拓植務大臣、他ノ一名ハ印度事務大臣ニシテ各獨立ノ統治機關タリ

(ロ)佛國 十二名ノ内閣員中、其一名ハ拓植務卿ニシテ一八九四年ノ新設ニ係ル其以前佛國ノ植民地ニ關スル政務ハ海軍卿之ヲ視、或ハ一時商務卿ノ管掌ニサヘ屬シタルコトアリキ

(ハ)獨逸國 ハ八名ノ國務大臣ヲ有セルカ其中一名ハ拓植務大臣ニシテ一九〇

七年之ヲ設ク獨逸國ノ植民地ハ元植民會社ノ支配スル所ナリシカ一八九〇年此制度ヲ廢シ獨逸帝國自ラ之ヲ統治スルコトナリテヨリ外務省内ニ植民局ヲ増設シ植民局長ヲ置キタルモ其事務ノ重要ナルモノハ外務大臣之ニ干涉セス帝國宰相皆自ラ之ヲ管掌セリ同局ノ事務ハ年ト共ニ増加シ一八九四年ニハ植民ニ關スル行政事務ニシテ他省ノ管掌ニ屬スルモノハ悉之ヲ同局ニ移シ降テ一九〇六年ニ至リ政府ハ國法上及ヒ行政上ノ見地ヨリ一個獨立ノ機關タル拓植務省ヲ新設シ省中ニ四局ヲ置カンコトヲ立案セリ然ルニ同年ノ帝國議會ハ植民政策ニ關シ政府ト衝突シテ解散セラレ次テ新召集ノ議會開會セラレタルカ此議會ハ政府ノ植民政策ニ贊同シ拓植務省設置案亦從テ可決セラレ同省ノ經費ハ一九〇七年ノ豫算ニ編入セラレタリ

(ニ)和蘭國 九名ノ國務大臣中其一名ハ拓植務大臣ナリ

(ホ)葡萄牙 七名ノ國務大臣中一名ノ海軍及拓植務大臣ヲ有ス而シテ其管掌事務中拓植ニ關スル事務ヲ以テ主ナルモノトス

(ハ)白耳義 其植民地タル公果國ニ關スル事務ハ從來白耳義王及ヒブリュツセルニ在ルニ大臣ノ管掌スル所ナリシカ一九〇八年ノ末特ニ拓植務省ヲ置キ

事務ハ總テ拓植務大臣ノ管掌ニ移サル

(ト)露國 十四名ノ國務大臣中其一名ハ芬蘭事務大臣タリ

(チ)埃匈國 其共有植民地タル「ボスニア」ヲ以テ同帝國大藏大臣管理ノ下ニ屬セシム

(リ)丁抹國 「イスラント」島ニ對スル特別ノ大臣ヲ置ク然レトモ同國ト植民地トノ干繋ハ近來漸ク弛緩トナリ「イスラント」島ハ殆獨立ノ状態ヲ呈シ「イスラント」大臣ハ今ヤ内閣ノ一員トシテ本國ノ首府「コッペンハーゲン」ニ止マルコトナク「イスラント」ノ首府「レキヤビク」ニ在リ

(二)拓植務省ヲ置クモ尙他ノ官廳カ植民地行政ニ關係スル諸國

特ニ拓植務省ヲ置クモ其植民行政ノ方法ハ各國決シテ相同シカラス是國法上行政上或ハ歴史的關係上自ラ異同ヲ生セシムルカ爲ナリ

(イ)英國 ニ於テ印度事務ヲ掌ル一省ヲ全ク拓植務省ヨリ分離獨立セシムルカ如キ其一例ナリ埃及ニ對シテハ英國ハ單ニ其植民行政ノミナラス其他ノ行

政事項ニモ干涉ス即英國ハ其外務省ニ隸屬スル外交官及ヒ總領事等ニ依リ又ハ埃及諸省ノ次官及ヒ顧問タル地位ヲ英國人ニ與フルコトニ依テ埃及ノ統治ニ干涉ス

外國ヘノ移民ノ監督ハ商務省商船局ノ管掌スル所ニシテ唯々移民案内所ノミ拓植務省之ヲ管掌ス

(ロ)佛國 拓植務省ノ關スル所ハ單ニ植民地ニ於ケル民政ノミニシテ一九〇〇年組織セラレタル植民軍隊ハ陸軍大臣ニ隸屬ス而シテ突尼斯保護國ニハ一八八三年以來統監ヲ置キ同國外務大臣ノ職權ヲ與ヘ尙同國ノ内政ヲ監視セシメ同國駐屯ノ佛國軍隊及ヒ在勤ノ佛國文官ハ孰モ統監ニ隸屬シ又突尼斯國ノ大臣及ヒ次官ノ位置ハ大抵佛人ノ占有スル所タリ統監ハ本國外務省ノ監督ヲ受ケ外務省ニハ政務及保護國事務局ナル一局アリ

(ハ)獨逸國 ノ植民地中膠州灣ハ特別ノ制度ヲ有ス同地ハ主トシテ艦隊根據地ト見做サルルヲ以テ一八九八年同地租借以來拓植務省ニ屬セスシテ海軍省ニ屬ス膠州灣總督ハ海軍將校タルヲ要シ本國海軍省内ニハ膠州灣租借地中中央政局ナル一局ヲ置ク而シテ移民ニ關スル事務ハ内務省之ヲ處理ス

(三) 拓植事務ノ爲特ニ一省ヲ置カサル諸國

植民地行政カ未重要ナル意義ヲ有スルニ至ラサル諸國ニ於テハ植民地統治ノ爲特ニ一省ヲ設ケス單ニ中央官廳内ニ植民局ナル一局ヲ置クヲ以テ足レリトス例ヘハ十五年前ニ於ケル佛國若クハ二年前ニ於ケル獨逸國ノ如シ

(イ)伊太利 ニ於テハ亞弗利加ニ領地ヲ有スル爲外務省内ニ植民局ヲ設ケ中央局長一名ヲ置ク又移民事務ヲ處理スル爲同局内ニ特ニ監督長官ヲ置ク

(ロ)西班牙 外務省ノ八局中其一ハ植民局ナリ

(ハ)丁抹 西印度ニ於ケル植民地ノ統治事務ハ外務大臣之ヲ管掌ス

(ニ)北米合衆國 植民地統治權ハ直接ニ同國會及ヒ大統領ニ屬スルモ其常務ハ外務省之ヲ處理ス而シテ米國ニ於テハ何故ニ植民地統治ノ爲特ニ拓植務省ヲ置カサルカト云フニ斯ハ畢竟同國會ノ意思又ハ從來ノ民主的傳説ニ反セサランカ爲ナリ即米國人ハ其植民地ヲ以テ永久植民地トシテ之ヲ取扱フヲ欲セス却テ其土地及ヒ其人民ヲ以テ合衆國人民ト同シク十分權利アル市民タラシムヘク教育指導セントスル主義ヲ保持スルカ爲ナリ加フルニ米國

ニテハ各州長官ノ權力大ニシテ且其行動ノ自由ヲ有スルカ爲中央政府部内ニ特別ニシテ且宏大ナル植民地統治機關ヲ置クノ必要多カラサルカ爲ナラ

(四) 植民行政ヲ内國行政ノ一部ト爲スノ諸國

植民地ヲ有スル國ト雖其植民地ト本國トノ地理的關係上植民地ヲ以テ本國ノ一部ト見做シ本國ト同様ニ統治スルヲ以テ便トスルモノアリ此ノ如キ場合ニハ本國ノ各省ハ其管轄區域ヲ植民地ニモ及ホスナリ

(イ) アルジール 佛國ノ一部ト見做サレ其行政方法及ヒ區分ハ殆本國ニ同シ

(ロ) 西班牙 ハカナリア島及ヒ其附近ニ在ル北亞弗利加領土ヲ本國ノ一部トナ

シ同一行政ノ下ニ置ク

(ハ) 露國 西伯利亞及ヒ其他亞細亞領地ヲ支配スルニ内國行政ノ原則ニ從ヒ歐

露ニ於ケルト組織ヲ同クシ本國各省ハ其職權ヲ植民地行政ニモ及ホスモノ

トス而シテ中央亞細亞ニ於ケル小屬國ニ關シテハ其行政ノ一部ハ拓植務省

ニ類スル諸省之ヲ處理シ他ノ一部ハ外務省之ニ當ル唯々露國ハ一九〇三年

ニ於テ一タヒ東亞(黑龍江、關東州、滿洲鐵道地帶)ニ總督府ヲ開キ特別ナル植民行政ヲ行ハント試ミタルコトアリ即本國ノ各省ヨリ全ク獨立シテ別ニ植民地ニ民政、軍務、外交ノ諸機關ヲ置カントセシモ日露戰役ノ爲ニ妨ケラレタリ
「コーカサス領土ニ總督府ヲ置キ特殊ノ植民地行政ヲ布カントスルノ計畫ハ未完成セス

(五) 拓植務省ノ職權ノ範圍

(イ) 民政 各國ヲ通觀スルニ拓植務省ハ植民地ノ民政ニ關スル職權ノ一切ヲ自己ノ省ニ集中セントスル傾向アリ從來内地ニ於ケル民政各部即内務、文部、遞信、商務、農務等ノ各省ニ分屬セルモノヲ總テ拓殖務省ノ管掌ニ移サントスルモノノ如シ然レトモ各國皆以上ノ組織ヲ有スルニ非ス或ハ之ニ類スル組織ナキニアラサルモ他ノ一方ニ於テハ獨立ナル大植民地ニ於ケル地方行政ニノミ類似ノ組織ヲ有スルモノモアリテ未一樣ナラス

(ロ) 軍政 拓植務省ノ軍政ニ關スル權限ニ就テモ亦各國同一ナラス佛國ノ如キ拓植務省ト軍隊トハ全然相分離シ植民地守備隊及ヒ其豫備隊トシテ本國ニ止マ

ルモノハ一八九〇年以降相合シテ植民軍隊ヲ編成シ陸軍大臣ニ隸屬ス然レトモ植民軍隊ヲ拓植務省ノ管轄ニ移サントスルノ運動ハ既往十年以來漸ク盛ナリ

英國ニテハ佛國ト相反スル傾向ノ存スルヲ見ル即從來植民軍ハ植民地總督換言セハ拓植務省ニ屬セシカ同國ノ軍人等ハ「キッチナー」將軍ノ例ニ倣ヒ軍政民政相分離シ二者對等ノ地位ニ立タシメントシテ運動セリ英國ニ於ケル近代ノ傾向ハ大英帝國軍隊ノ統一ヲ計ラントスルニアルヲ以テ見レハ結局軍政民政ノ兩者ハ相分離スルニ至ラン

獨逸ノ状態ハ如何ト云フニ同國ハ英佛兩國ト相異ル發達ヲ爲セリ獨逸ニ於テモ植民軍ニ關スル行政ハ最初ヨリ植民局ノ管掌スル所ナリシカ其軍務ニ涉ル事項ハ陸軍大臣或ハ海軍大臣ノ管掌ニ屬セリ彼ノ數年前西南亞弗利加ニ暴徒蜂起セル際ハ其討伐隊ハ特ニ假設セラレタル參謀本部ノ一局ニ屬セシメラレタリシカ拓植務省設置以來植民軍ニ關スル一切ノ行政ハ同省ニ移リ今ヤ文官タル拓植務大臣ハ同時ニ植民軍ノ長官ヲ兼スルニ至レリ然レトモ小植民地ニシテ特ニ軍事上ノ大意義ヲ有スルモノハ尙陸軍省或ハ海軍省ニ屬スルコト例

ヘハ膠州灣ノ如シ地中海ニ於ケル英國海軍根據地亦或意味ニ於テ然ルモノアルヘシ

(二)外交問題 領事ヲ外交機關ヨリ分離シ商務省或ハ拓植務省ニ移サントスルノ議論ナキニアラサルモ未之ヲ實行シタルモノナシ領事制ト植民制トハ到ル處各別ノ管轄ニ屬ス

(三)移民問題 移民ニ關スル事務ハ一般ニ社會政策ニ關スル官廳ニ屬ス例ヘハ英國ニ於テハ商務省、米國ニテハ商業及勞働省、獨逸ニテハ帝國內務省、埃匈國ニテハ商務省ニ屬スルカ如シ伊太利ニテハ移民業務ハ拓植務省ニ屬スルモ其關係決シテ密ナラス佛國ニテハ移民問題ヲ重要視セス英國ハ移民案内所ノミヲ拓植務省ニ屬セシメ同所ハ成ルヘク移民ヲ自國植民地ニ送ルヘク獎勵ス獨逸ニテハ移民案内所ノ事業ハ之ヲ私立植民會社ニ一任シ唯々帝國ヨリ之ニ對シテ補助金ヲ與フルノミ

(六) 植民中央行政ノ組織

植民ニ關スル中央行政ノ組織ハ各國共ニ從來準用シ來レル諸官衙ノ組織ト密切

ナル關係ヲ有シ植民省ノ組織ノミ獨リ特別ナル形式ヲ有セサルカ如シ

(イ) 英國拓植務省ノ官吏ハ左ノ如シ

拓植務大臣(カビネットノ一員) 一名

拓植務次官(國會議員ヨリ出ルモノ) 一名

同常置次官 一名

次官補 四名

首席書記官 一名

書記官 七名

其他

移民案内所及ヒ植民地監督官三名モ拓植務省ニ屬ス

拓植務省ハ一九〇七年ノ官制改正以來左ノ三局ニ分タル

(一) 自治制的植民地ニ關スル局ニシテ同局ハ同時ニ植民議會ノ秘書局タリ

(二) 王領植民地及ヒ保護國ニ關スル局

(三) 植民地ノ經濟問題及ヒ法律、貨幣、銀行、郵便、電信、教育等ノ諸事項ヲ處理スル局

以上ノ外、拓植務省ニハ官吏任用ニ關スルコト、鐵道及ヒ財政ニ關スルコト、特許ニ關スルコト並ニ恩給金ニ關スルコトヲ掌ル爲、各一個ノ常任委員會ヲ置ク

印度事務省ノ組織モ略、拓植務省ト同一ニシテ左記ノ諸官ヲ有ス

印度事務大臣 一名

同次官(國會議員ヨリ出ルモノ) 一名

同常置次官 一名

次官補 一名

財政、司法、軍事、外交、公共工事、歲入統計等ニ關スル

事務ヲ掌ル通信書記官 各一名

金庫及ヒ倉庫長 各一名

會計長 一名

簿記課長 一名

政府ノ保證ヲ受クル鐵道事務ニ關スル課長 一名

醫事局長 一名

司法官

顧問技師

一名
一名

印度事務省ノ補助機關トシテ評議員會(Rat von Indien)ヲ置ク同會ハ一名ノ副總理ト十二名ノ委員トヨリ成ル

(ロ) 佛國ニ於ケル拓植務省ノ組織ハ左ノ如シ

拓植務卿

一名

同次官

一名

局長

三名

軍事局大佐

一名

植民地ノ公共工事ニ關スル局長

一名

秘書

一名

以上ノ外衛生、公共工事、市場、歳入、行政裁判、教育、植民銀行監査、印度支那會計検査等ニ關シ各一個ノ委員會アリテ總理又ハ總監ヲ置キ尙、拓植務卿ノ補助機關トシテ高等植民評議員ナルモノアリ

拓植務省ト相竝ンテ特ニ植民事務所ナルモノヲ置ク同事務所ハ拓植務卿ニ隸

シ植民地ノ經濟的案内等ニ關スル事務ヲ掌ル

(ハ) 獨國ニハ帝國拓植務省ナルモノアリ其職員左ノ如シ

拓植務大臣

一名

同 次官

一名

同 局長

一名

同 局長待遇參事官

一名

同 參事官

十六名

常置補助員

十一名

大佐

一名

少佐

三名

軍醫

二名

其他補助員及ヒ事務員

約八十名

尙、其組織ニ就テ云ハハ拓植務省ニハ四局アリ第一局ハ行政、第二局ハ人事及ヒ司法、第三局ハ財政、經濟、技術、第四局ハ軍事ヲ掌ル

拓植務省ノ補助機關トシテ一八九〇年植民評議員會ヲ置キ委員ノ一部ハ政府

之ヲ任命シ他ノ一部ハ植民會社銀行等ヲシテ推薦セシメタリシカ該評議員會
ハ一九〇七年ニ至リ廢止セラレタリ是植民官廳ニ及ホス植民會社及ヒ銀行ノ
勢力ヲ殺カンカ爲メナリ

- (三)和蘭國 拓植務省ノ職員ハ左ノ如シ
 - 拓植務大臣 一名
 - 書記官長 一名
 - 祕書官長 一名
 - 司法宗教教育及工業課長 一名
 - 財政及人事課長 一名
 - 內務公共工事及農務課長 一名
 - 專賣課長 一名
 - 西印度課長 一名
 - 陸海軍課長 一名
 - 陸軍及會計課長 一名
 - 恩給課長 一名

- 行政及技術課長 一名
- 植民叢書及圖書課長 一名
- 祕書課長 一名
- 記錄課長 一名
- 統計課長 一名
- (ホ)伊太利 ニテハ外務省ニ中央植民局ヲ置キ植民地ニ關スル事務ヲ管掌セシム
- (ハ)埃匈國 ニテハ「ボスニヤ」ノ中央行政機關トシテ大藏大臣ニ隸スル二局長ヲ本國ニ置キ其他ノ機關ヲ「ボスニヤ」ニ置ク
- (ト)葡萄牙 ニテハ植民事務及ヒ海軍事務ヲ掌ル大臣一名アリ其下ニ書記官長、事務所長及ヒ屬員ヲ置ク
- (チ)西班牙 ニテハ外務省中ニ植民局ナルモノアリ局長及ヒ局長補ヲ置ク
- (リ)其他ノ諸國 以上ニ列舉セシ以外ノ諸國ノ植民地行政制度ニ關シテハ本調査局現存ノ諸材料ノミニテハ其詳細ヲ知ルコト能ハス

(七) 植民地ノ地方行政

各國概其植民地ニ總督ヲ置ク總督ハ本國ノ拓植務大臣或ハ植民局ニ隸屬シ植民地ニ於テハ本國ノ統治權ヲ代表シ各其地ニ於ケル最高統治者タリ

(イ)英國 大植民地ニシテ其住民重ニ白哲人ナルトキハ之ニ自治制ヲ布ク濠洲加那陀及ヒ南亞弗利加植民地即是ニシテ實際ハ殆獨立ノ如キ觀ヲ呈ス英國ハ植民地ニ總督ヲ置クト雖實際ハ植民地ノ政府及ヒ議會ニ於テ其行政、財政及ヒ國防ノ事務ヲ決定シ總督ハ唯之ヲ施行スルヲ例トス尙英國ニハ帝國會議(Imperial Conference)ナルモノアリテ英本國及ヒ各大英植民地ヨリ代表者ヲ出席セシメ審議セシムル所アルハ是大英帝國ヲ共同且均等ニ統治セントスルノ發端ヲ爲スモノト見ルコトヲ得ヘシ

小植民地ニシテ熱帶ノ地ニ在リ或ハ軍事的性質ヲ帶フルモノハ總督ニ依テ統治セラレ總督ハ概本國拓植務省ノ命令ヲ待ツカ故ニ斯ル地方ニハ自治制的意義甚制限セラレ

印度ニハ總督(太守)ヲ置キ之ヲ助クルニ英國官吏ニ依テ組織セラレタル評議

員會ヲ以テス而シテ印度陸軍司令長官ハ總督ト相竝ンテ一個特別ノ地位ヲ占ム

自治制植民地ニテハ其經濟上ノ目的ヨリ其代表者ヲ英本國ニモ又外國ニモ駐在セシム但植民地ノ他國ニ對スル外交的業務ハ英本國ノ管掌スル所ナリ英國ノ其植民地ニ要スル經費印度ヲ除キハ年々一百万磅以上ニ達ス

(ロ)佛國 大植民地ニハ自治制ヲ布キ二三ノ植民地ハ代議士ヲ選出スルノ權利ヲモ有ス巴里ニハ最高植民評議會アリテ全植民地ヨリ其代表委員ヲ派遣セシム拓植務卿ハ各植民地ニ總督ヲ置キ其命令ニヨリテ各植民地ヲ支配セシム而シテ佛國カ植民地ノ爲ニ費ス所ハ年々一億八百萬フラントス

(ハ)獨逸 ノ拓植務省ハ其七箇ノ植民地ニ各一人ノ總督ヲ置ク但膠州灣ノミハ此例外ニシテ海軍省ヨリ命セラレタル海軍將官又ハ佐官總督ノ任ニ當ル獨逸領植民地ニ於ケル自治制ハ尙試驗時代ニアリト稱スヘク其自治制ニ對シテ確定ノ權限ヲ附與セラレタルニ非ス官憲トノ衝突モ屢々見ル所ナリ拓植務省ノ經費ハ一九〇八年度ハ約一百七十五萬マルクナリシカ植民地ニ於ケル暴徒鎮定及ヒ鐵道敷設等ノ爲臨時費頗大ナリトス將來植民地ノ軍事費ハ本

國ヨリ補助スルモ其他ノ經費ハ植民地自己ノ歳入及ヒ公債ニヨリ自辨セシメントスル傾向アリ

(三)和蘭 瓜哇ノ總督ハ和蘭植民地ノ行政官中最モ勢力アルモノニシテ前拓植務大臣或ハ有力ナル將官ノ任命セララルル位置ナリトス瓜哇總督ハ民政及ヒ軍政ノ權能ヲ併有スルモノナルカ他植民地ニ於ケル行政機關モ亦之ヲ略相似タリ

(ホ)米國 大統領ハ植民地ノ總督ヲ任命ス總督ノ權限ハ大ニシテ植民地ノ行政組織ハ其任意ニアリ

(ハ)其他諸國 ニ於テモ植民地行政ニ當ラシムル爲總督ヲ置クコト殆符ヲ合シタルカ如シ總督ハ本國官憲ノ命ニ從テ行動シ土民又ハ移住民ヨリ成ル自治制機關ニ依テ大ニ其權限ヲ制限セララルルハ稀ナリ

(ト)監督 植民行政ノ監督ニ就テハ英國ノ自治制植民地ヲ除キ各國孰モ其本國ノ國會ヲシテ之ヲ監督セシムルノ制度ニシテ而シテ此方法ハ最モ有效ナルモノナルコトヲ示セリ即國會ハ植民地ニ對シテ補助金ヲ與ヘ又ハ植民公債ニ保證ヲ與フルコトニ關シテ審議スルト同時ニ植民政策及ヒ植民行政ヲ批

評スルノ權能ヲ有シ殊ニ植民地ニ移住セル人民ノ苦情ヲ代表論議ス

(チ)外交權 ハ各國ヲ通シテ皆其本國政府ノ有スル所ナリ獨逸ニテハ曾テ植民行政ヲ外務省ヨリ分離セシトキ(植民地ノ政治上及ヒ外交上ノ事務ハ一九〇七年マテ外務大臣ノ直轄ニ屬セリ)政府ハ言明シテ曰ク植民行政ト領事或ハ外交トノ關係業務ハ左程頻繁ナルモノニ非ス故ニ植民行政ヲ外務省ヨリ分離シ唯々植民外交事務ノミヲ外務省ニ留保シ外交事項ノ發生スル毎ニ外務省ヲ通シテ處辨スルモ左シテ煩雜ニハアラサルハシ一九〇六年ノ帝國議會委員會ノ云フカ如ク外交事務ノ爲ニ植民行政事務ヲ依然外務省ノ管掌ニ屬セシムヘシト云フハ當ラサルノ言ナリト

尙獨逸及ヒ露國ノ植民行政ニ關スル諸種ノ材料ハ目下照會取寄中ナリ

國立國會
449
圖書館

IT-2E-73

0100
1430
11

317.8

cT43k

T

近世各国植民地統治制度

国立国会図書館

028881-000-5

317.8-cT43kT

近世各国植民地統治制度

チース/著

M42

BAC-0069

